

令和8年4月17日

松江市議会議長 野々内 誠 様

松江市議会議員 川 島 光 雅



令和7年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和7年度政務活動費収支報告書

松江市議会議員
川島光雅

1 収 入

政務活動費 275,000円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費	195,432	全国市議会議長会研究フォーラム 94,710円 中央省庁研修会 51,810円 MOA美術館・大仁瑞泉郷視察 48,912円
調 査 旅 費		
資 料 購 入 費	113,390	山陰中央新報 0円 日本経済新聞 52,800円 シジミ漁業と現状と課題6,800円 産経新聞 42,900円 しんぶん赤旗 10,890円
資 料 作 成 費		
合 計	308,822	

3 残 額 0円

(様式1-1)

令和 7年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	1		
使途項目	研究研修費		
使途内容	第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌		
調査年月日 (購入年月日)	2025年8月26日(火)～8月28日(木)の3日間		
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
R7/8/26～R7/8/28	・ 旅費	85,710 円	85,710 円
"	・ フォーラム参加費	9,000 円	9,000 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額		94,710 円	94,710 円
備考			

議員名 【 川島光雅 】

旅費請求書

議員名

川島 光雅

用務先	北海道札幌市										
用務内容	第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌										
出張期間 (出発及び帰市)		令和7年8月26日～令和7年8月28日								(2泊3日)	
年月日	曜日	出発地・到着地・用務地	用務先 用務時間	交通費(鉄道・航空・船・その他)				宿泊費 包括宿泊費	宿泊手当		その他
				距離	区分	運賃等	特別料金等		定額 夕食 朝食 計	2,400 含まない 含まない 2,400	
R7.8.26	火	松江市 札幌市			航空 25,800 鉄道 1,230 鉄道 210		10,700				
R7.8.27	水	札幌市 札幌市 札幌市	札幌文化芸術劇場 9:15～16:50		鉄道 210 鉄道 210		10,700	定額 夕食 朝食 計	2,400 別途支給 含まない 1,600		
R7.8.28	木	札幌市 札幌市 松江市	札幌文化芸術劇場 9:00～11:00		鉄道 210 鉄道 210 鉄道 1,230 航空 31,000						
小 計							60,310		21,400	4,000	
合計		85,710 円									

- 注
1. 距離(km)は、市外自家用車利用の場合のみ記入
(自家用車はgoogle地図上で計測した移動距離)
 2. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金
 3. 路程の補足・金額根拠は、Yahoo!路程検索等の写添付(該当箇所マーカー)
 4. 変更を朱書した場合は、理由を備考に記入
 5. 使途に従い不用の文字は抹消して使用すること。

備考

用務開始時間に間に合わないため前泊する。
 宿泊先は2泊素泊まり。ただし27日の夕食代はフォーラム参加費に含まれるため宿泊手当から減額する。

路程欄

別紙のとおり

第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌 行程表 (2泊3日)

令和7年8月26日(火)

12:05 出雲空港 11:15までに集合	↑ JAL2346	12:55 伊丹空港	↑ JAL2009	17:20 新千歳空港	↑ JR快速	18:20 札幌駅	↑	アパホテル 札幌大通駅前南
<p>9:15~10:00 札幌文化芸術劇場hitaru 9:00までに集合 当日リハーサル (全員参加)</p>								
13:00~16:50 札幌文化芸術劇場hitaru (研究フォーラム) 11:30受付開始	↑ 徒歩	大通駅	↑ (鉄道)	中島公園駅	↑ 徒歩	札幌パークホテル (意見交換会)	↑ 鉄道	アパホテル 札幌大通駅前南
<p>9:00~11:00 札幌文化芸術劇場hitaru (研究フォーラム) 8:30受付開始</p>								
アパホテル 札幌大通駅前南	↑ 鉄道	札幌駅	↑ JR快速	新千歳空港	↑ JAL516	17:40 羽田空港	↑ JAL287	出雲空港

令和7年8月27日(水)

令和7年8月28日(木)

次期開催地挨拶(松江)

出雲空港→伊丹空港(大阪)→アパホテル 札幌大通駅前南 2025年08月26日(火)平均

5時間19分 (乗車3時間27分)



乗換：3回 1570.7km

現金優先：95,770円

発 出雲空港		
65分	← 空路(大阪-出雲)	29,930円
伊丹空港(大阪)		
105分	← 空路(大阪-千歳)	64,400円
新千歳空港(札幌)		
7分	歩 徒歩	
新千歳空港(鉄道)		
35分	Ⓜ JR快速エアポート	1,230円
札幌		
5分	歩 徒歩	
さっぽろ		
2分	Ⓜ 札幌市営南北線	210円
大通		
6分	歩 徒歩6分 出口：出口1	
着 アパホテル 札幌大通駅前南		

アパホテル 札幌大通駅前南→札幌文化芸術劇場hitaru

2025年08月27日(水)08:50到着

08:32発→08:50着 18分(乗車2分)



乗換:0回

1.7km

Ⓜ 現金優先: 210円 定期券 通勤: 1か月 8,820円 / 3か月 25,140円 / 6か月 - 円

08:32 発 アパホテル 札幌大通駅前南

歩 徒歩8分 出口: 出口2_a

08:40着
08:42発 すすきの

乗車位置: [6両] 前

札幌市営南北線 麻生行 [発] 2番線 → [着] 2番線

210円

08:44着
08:45発 大通

歩 徒歩5分 出口: 出口7

08:50 着 札幌文化芸術劇場hitaru

札幌パークホテル→アパホテル 札幌大通駅前南 2025年08月27日(水)19:00出発

19:01発→19:15着 14分(乗車1分)



乗換: 0回

1.5km

現金優先: 210円 定期券 通勤: 1か月 8,820円 / 3か月 25,140円 / 6か月 - 円

19:01 発 札幌パークホテル

徒歩1分 出口: 出口1

19:02着
19:04発 中島公園

乗車位置: [6両] 前

札幌市営南北線 麻生行 [発] 2番線 → [着] 2番線

210円

19:05着
19:07発 すすきの

徒歩8分 出口: 出口2_a

19:15 着 アパホテル 札幌大通駅前南

アパホテル 札幌大通駅前南→札幌文化芸術劇場hitaru

2025年08月28日(木)08:45到着

08:28発→08:45着 17分(乗車1分)



乗換:0回

1.7km

Ⓢ 現金優先: 210円 定期券 通勤: 1か月 8,820円 / 3か月 25,140円 / 6か月 - 円

08:28	発	アパホテル 札幌大通駅前南	
		歩 徒歩8分 出口: 出口2_a	
08:36着 08:38発	○	すすきの	乗車位置: [6両] 前
		札幌市営南北線 麻生行 [発] 2番線 → [着] 2番線	210円
08:39着 08:40発	○	大通	
		歩 徒歩5分 出口: 出口7	
08:45	着	札幌文化芸術劇場hitaru	

札幌文化芸術劇場hitaru→札幌→羽田空港(東京)→出雲空港

2025年08月28日(木)平均

5時間5分 (乗車3時間27分)



乗換：3回 1742.3km

現金優先：86,260円

発 札幌文化芸術劇場hitaru	
2分	徒歩2分 出口：出口31
○ 大通	
2分	札幌市営南北線 210円
○ さっぽろ	
5分	徒歩
○ 札幌	
35分	JR快速エアポート 1,230円
○ 新千歳空港(鉄道)	
7分	徒歩
新千歳空港(札幌)	
90分	空路(東京-千歳) 39,820円
羽田空港(東京)	
80分	空路(東京-出雲) 45,000円
着 出雲空港	

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌

令和7年8月7日

川島 光雅 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第20回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 丸子 善弘



金 9,000 円 (不課税・消費税対象外)

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌の参加費として

令和7年8月27日・28日開催 (札幌市)

(様式 3)

(研究・研修 、調査) 報告書

(何れかに○印をつける)

議員名 川島光雅 (志翔の会)

1. 期 間 令和 7年8月27日(水) ~ 令和 7年8月28日(木)

2. 場 所 等 札幌文化芸術劇場 hitaru
「中継会場」札幌パークホテル

3. 主 催 全国市議会議長会・研究フォーラム

■地方議員のなり手不足問題の解決に向けて

<27日>

(1)基調講演 伊吹文明氏(元衆議院議長)

「主権を預かる誇りと責任」

日本は、統治機構や主権者について、様々な変遷を経てきた。

天皇陛下の主権であったものが、現行の日本国憲法は大東亜戦争の後、GHQ 主導で制定されたものである。そのため、地方自治に関するものはわずかしか規定されていない。

国の統治は、国会は国権の最高機関として規定されている。

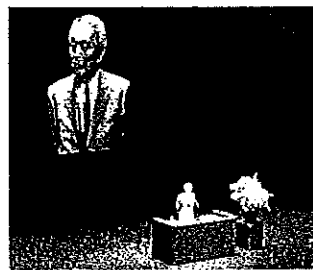
一方、地方自治体の統治は、二元代表制で、市長と議会がお互いが役割が違う権限を持ち合わせているが、議会が長の不信任議決をし、市長が失職したのち、その市長が再任するということが繰り返されている。

主権者たる住民の民意、長、議会の調整機能がうまく働いていない。憲法改正が行われるならば、その折に自治体としてはこのあたりのことを議論の俎上にに乗せて行ってはと思う。

今後とも重責を担いながら、議会制民主主義への貢献、住民福祉の向上に貢献していただきたいと述べた。

<考察>

二元代表制の在り方について、長の失職への対応について、現在でも自治体の最高の意思決定機関である議会が決定したことが、住民投票や、長の再選挙投票で覆ることがあるが、これを憲法で定めるといふには少し抵抗がある。現在もままで議会決定が覆されることも主権者である住民の権利であり、現在の制度でよいと思う。



伊吹文明氏

(2)パネルディスカッション

「多様な人材の参画促進の観点から、地方議会議員のなり手不足問題を考える」

パネリスト

- ・牧原 出 氏(いづる・東京大学教授)
- ・白石 洋一(読売新聞東京本社政治部次長)
- ・山下 節子(山口県宇部市議会議長)
- ・長内 直也(北海道札幌市議会議長)

第 33 次地方制度調査会では「多様な人材が参画し住民に開かれた地方議会の実現に向けた対応策に関する答申」(2022 年)では「多様な人材の参画を前提とした議会運営」や「住民に開かれた議会のための取組」や勤労者等の「立候補環境の整備」が求められる。

- ・そのためには、議員の多様性や住民代表性の確保:若者や女性、会社員などの立候補しやすい環境の整備(ICT 化を進めて育児や介護をしながら議員活動ができるようにすること必要)
 - ・議員定数・議員報酬のあり方
 - ・地方議会の役割及び議員の職務等の明確化
- などが、パネラーから発言があり、変革と議会の意識改革が求められた。

<28日>

(3)課題討議・「地方議会議員のなり手不足問題の取組報告」

コーディネーター

- ・牧瀬 稔 氏(関東学院大学法医学部地域創生学科教授)

パネルディスカッションの内容

- ◆2023 年の統一地方選挙では、投票率の低下や無投票当選者の割合が高まるなど、小規模市議会における議員のなり手不足が深刻化。
 - ◆若者や女性、会社員など、多様な人材の地方議会への参画を促し、議会を活性化することは、多くの議会に共通の緊要な課題である。
 - ◆議会に対する関心を高め、多様な人材の地方議会への参画促進に地方議会がより積極手に取組む必要がある。
- 大きく状況はなり手不足、無投票の増加、客観的ななり手不足(勝てる見込みがないため控える)

(4)事例発表 ●長野県岡谷市議会 前議長 今井康善氏

岡谷市人口:44,967 人 19,236 世帯

議員数:18 名 平均年齢 60.9 歳

【議会改革の取組】

- ・議会報告会 ・議員の採決態度の公表 ・市議会便りの発行 ・政務活動費の内容書や会派活動報告書のホームページへの公表と掲載、 ・ICT の推進 ・委員会のオンライン開催のための条例等改正 ・議員の長期欠席に伴う報酬減額等の制定

<考察>

2 元代表制といっても、首長の権限は大きく、執行権があるので、住民の関心がどうしても、首長選挙に関心が高くなり、議員選挙は関心が低くなりがちであるのが、現在のなり手不足にもつながっている。また、住民にとって多様な生き方や職業の選択も多種になって、議員職自体が職業としての選択肢の重さにはならなくなっている。町を二分するような大きな問題が生じたときには、住民の議会に対する関心度は高くなることは間違いない。

しかしながら、住民が住みよいまちを望むのは当然のことであり、それを首長だけでなく議会にもしっかりとその役割を望んでいることは、受民の皆さんとの懇談やコミュニケーションの中でもはつきりと感じることができる。パネラーの先生の発言や岡谷市議会の事例発表なども大いに参考になった。松江市議会でも、議会基本条例制定から、市民との意見交換会や、議会報告会など様々な活動を続けてきたが、さらに工夫を凝らして、議会活動に関心と期待を寄せてもらえる活動を継続していくことの大切さを学んだ。「継続は力なり」で新たな気持ちを大切に目新しい提言なども取り入れていきたいと研修会に学んだ。



札幌市議会・全議員の温かい歓迎のあいさつ

札幌市議会の議員の皆さんの会場設定や研修会の企画など、熱意が伝わる研修会であった。このように、同じ立場と大きな公の責務な中で一緒に活躍されている姿こそが、この研修の意義があるように思えた。2026年度は、松江市が会場で、われわれ市議会議員が全国の同胞議員をお迎えして、会場の設営やら研修企画を担うことになるが、今までの全国の市議会がつないできた研修会の成果を絶やすことなく未来に繋げていくことを誓う。

令和 7年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	2		
使途項目	研究研修費		
使途内容	10/22 中央省庁研修会、中海・宍道湖8の字ルート整備促進総決起大会		
調査年月日 (購入年月日)	令和7年10月21日 (火) ~令和7年10月22日 (水)		
政務活動費 支出額及び充当額 R7/10/21~R7/10/22	【支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	・ 旅費 51,810	円	51,810 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額	51,810	円	51,810 円
備考			

議員名 【 川島光雅 】

旅費請求書

所属	松江市議会		職名	議員	氏名	川島 光雅				
用務	10/22 中央省庁研修会、中海・宍道湖8の字ルート整備促進総決起大会									
期間(出発～帰着)	令和7年10月21日			～	令和7年10月22日					
年月日	曜日	出発地・到着地・用務地	用務先 用務時間	交通費(鉄道・航空・船・その他)			宿泊費 包括宿泊費	宿泊手当		その他
				距離	区分	運賃等		特別料金等	定額 夕食 朝食 計	
R7.10.21	火	松江市 東京都		km	航空 鉄道	19,150 590	12,900		2,200	航空券 手配手数料
R7.10.22	水	東京都 東京都 松江市	参議院議員会館 9:30-15:30		鉄道 鉄道 航空	180 660 14,530				
								定額 夕食 朝食 計		
								定額 夕食 朝食 計		
								定額 夕食 朝食 計		
								定額 夕食 朝食 計		
								定額 夕食 朝食 計		
小 計						35,110	12,900	1,600	2,200	
合 計				51,810 円						

- 注
1. 距離(km)は、市外自家用車利用の場合のみ記入
(自家用車はgoogle地図上で計測した移動距離)
 2. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金
 3. 路程の補足・金額根拠は、Yahoo!路程検索等の写添付(該当箇所マーカー)
 4. 変更を朱書した場合は、理由を備考に記入
 5. 使途に従い不用の文字は抹消して使用すること。

備考

出雲空港までは自家用車を使用。
公務上の必要なものとして航空券手配手数料を支給。
用務開始時間に間に合わないため、前泊する。

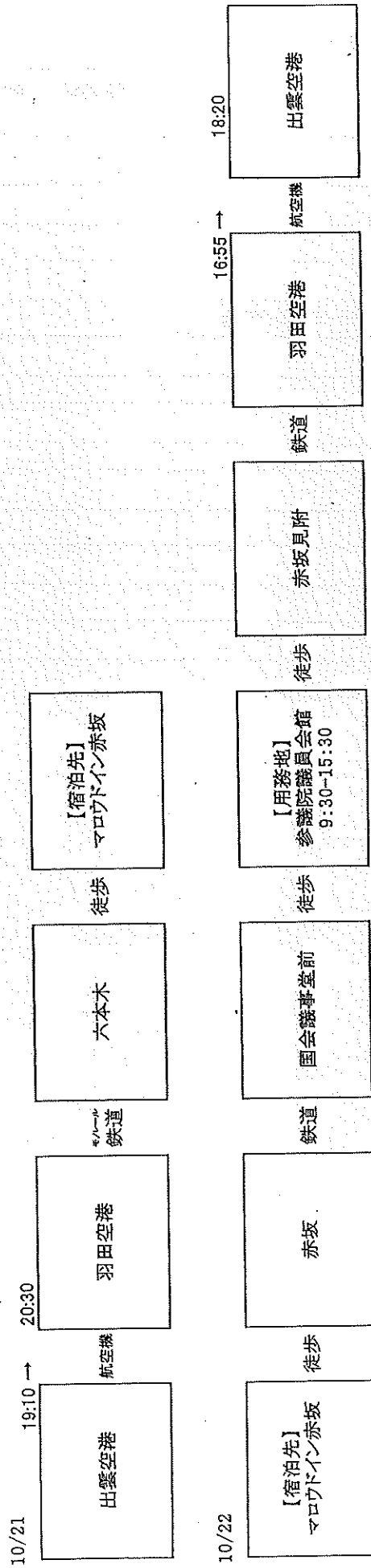
該当項目に☑

- | | |
|------------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> バック旅行 | <input type="checkbox"/> 往復割引 |
| <input type="checkbox"/> その他割引チケット | () |
| <input type="checkbox"/> 繁忙期 | <input type="checkbox"/> 閑散期 |

路程欄

別紙のとおり

10月22日 中央省庁研修会・中海・宍道湖8の字ルート整備促進総決起大会



出雲空港→マロウドイン赤坂 2026年10月21日(水)平均

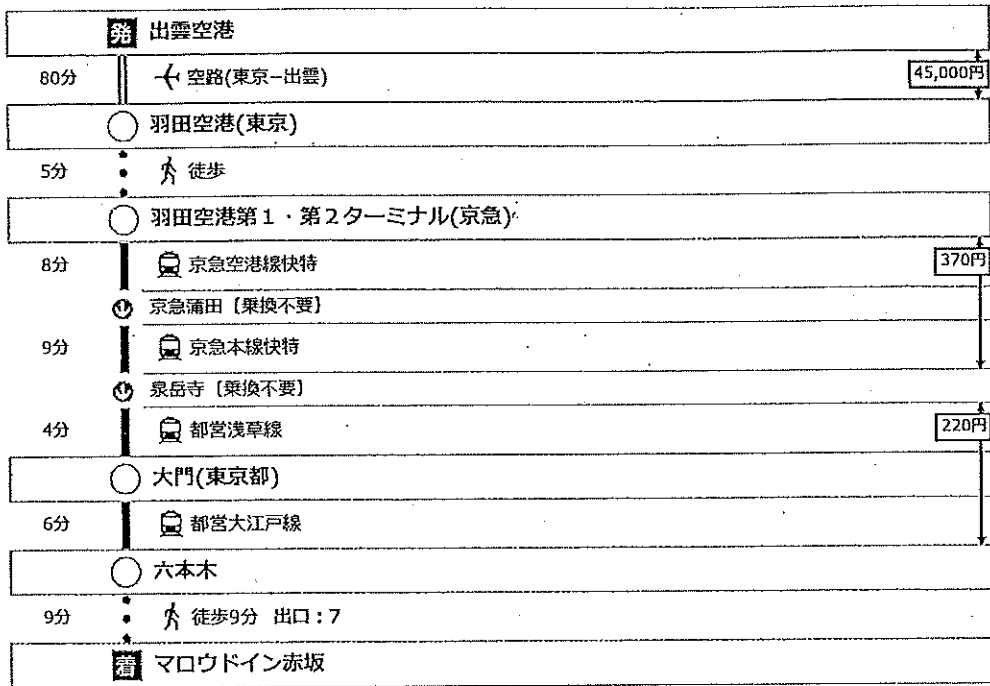
2時間56分 (乗車1時間47分)



乗換: 2回

823.2km

現金優先: 45,590円



マロウドイン赤坂→参議院議員会館 2026年10月22日(木)09:30到着

09:03発→09:28着 25分(乗車1分)



乗換:0回

1.6km

現金優先:180円 定期券 通勤:1か月 6,630円 / 3か月 18,900円 / 6か月 35,810円

09:03 発 マロウドイン赤坂

徒歩5分 出口:出口7

09:08着
09:11発

赤坂(東京都)

乗車位置:[10両]前

東京メトロ千代田線 我孫子行 [発] 2番線 → [着] 4番線

180円

09:12着
09:23発

国会議事堂前

徒歩5分 出口:1

09:28 着 参議院議員会館

参議院議員会館→出雲空港 2026年10月21日(水)平均

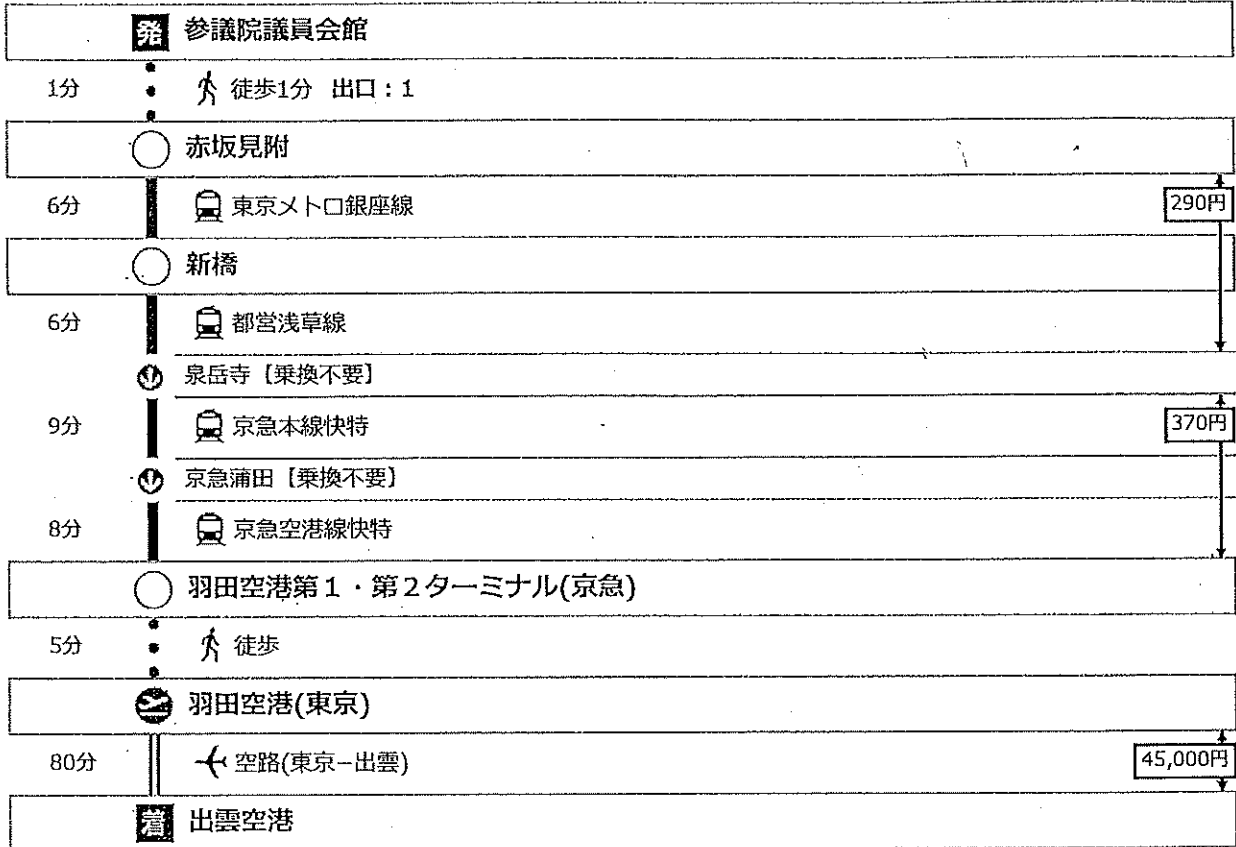
2時間51分 (乗車1時間49分)



乗換：2回

822.7km

Ⓢ 現金優先：45,660円



領収書貼付用紙

No.1
中海梁瀬湖80字ル下

使 途	10月21~22日 中央研修会
【貼付欄】	

領 収 証

2025年09月22日

川島 光雅 様

金額	¥ 48,780 ※
----	------------

お支払い方法(お振込み)

但し 2025/10/21発 航空券・宿泊手配

税率10%相当額: 4,434円
上記の金額正に領収いたしました。

Ref. No. 0000007392

観光庁長官登録旅行業 第597号
株式会社一畑トラベルサー
本社営業所
登録番号 T6280001000073
〒690-0852
島根県松江市千鳥町24
一畑松江しんじ湖温泉ビル



御注意

1. 手書きのもの並びに金額を訂正したものは無効とします。
2. 社用印、担当者印なきものは無効とします。

TEL: 0852-26-8181 FAX: 0852-26-5208

別紙 一畑トラベル領収書
航空運賃 料代付

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

川島光雅

【

】

(様式 3)

(研究・研修 、調査) 報告書

(何れかに○印をつける)

議員名 川島光雅 (志翔の会)

1. 期 間 令和 7年 10月 22日 (水)

2. 場 所 等 参議院議員会館
地下1階 B101 会議室

3. 主 催 境港出雲道路整備促進松江市議会議員連盟
■中央省庁研修会、中海・宍道湖8の字ルート整備促進総決起大会
<22日 9:30~11:00>

(1) 研修1「高速道路・高規格道路・半島避難道路について」

【講師】

道路局規格道路経済室 室長……………依田 秀則
道路局国道・技術科 課長補佐……………内田豪士(つよし)
道路局環境安全・防災課 地域道路調整官……小島昌希(まさき)
国土政策局地域振興課 企画専門……………矢部洋士(ひろし)
半島振興室 係長……………前田海夏(かいか)



1. 「中海・宍道湖8の字ネットワークについて」と「高規格道路ネットワーク等について」

令和 2 年より行政による勉強会や、令和4~5 年には経済界による効果分析検討会が開催されている。

令和 5 年からは圏域の活性化をテーマにシンポジウムが開催されるなど機運が高まっている。境港一出雲道路間の距離は約70キロメートル。中海・宍道湖岸の北側を結ぶ高規格道路であり、近年圏域の取組も活発で、人口の拡大のためには整備が有効であると認識している。未整備の区間や高規格道路であるために一部、松江市の市街地や出雲市中心部、旧平田市市街地での速度の低下が発生しているため交通量や旅行速度を定期的に調査している。また、松江市中心部や出雲市中心部において重大事故が多く発生しており死傷事故率の全国平均値を大きく上回っている箇所が多く分布している。

「境港出雲道路整備計画検討会(第1回)」が令和7年6月10日に開催され、国土交通省・道路計画課長や中国地方整備局松国道事務所長、島根県都市整備部長、出雲市整備部長が会合し、住民・関係者等への意識調査を行い、優先整備区間の検討をしていることを確認した。

令和 2 年より行政による勉強会や、令和4~5 年には経済界による効果分析検討会が開催されている。

令和5年からは圏域の活性化をテーマにシンポジウムが開催されるなど機運が高まっている。境港―出雲道路間の距離は約70キロメートル。中海・宍道湖岸の北側を結ぶ高規格道路であり、近年圏域の取組も活発で、人口の拡大のためには整備が有効であると認識している。未整備の区間や高規格道路であるために一部、松江市の市街地や出雲市中心部、旧平田市市街地での速度の低下が発生しているため交通量や旅行速度を定期的に調査している。また、松江市中心部や出雲市中心部において重大事故が多く発生しており死傷事故率の全国平均値を大きく上回っている箇所が多く分布している。

「境港出雲道路整備計画検討会(第1回)」が令和7年6月10日に開催され、国土交通省・道路計画課長や中国地方整備局松国道事務所長、島根県都市整備部長、出雲市整備部長が会合し、住民・関係者等への意識調査を行い、優先整備区間の検討をしていくことを確認した。

2. 半島防災等に関する主な地方道路整備

(「半島振興法の概要」と「原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法」を参考の説明を受ける)

半島地域については三方を海に囲まれ、平地に恵まれない等の制約を受けていることから、産業基盤及び生活環境の整備等について低位にあることから半島地域における定住促進等及び半島防災の推進を図り、国土の均衡ある発展や地方創生に資する目的で振興法が制定されている。半島振興法に該当する地域は全国に22道府県のうち194市町村である。今まで20kmの長さ距離が30kmに拡大された。これらに申請するには都道府県知事の申し出に基づき、内閣総理大臣が「原子力発電施設等立地地域」として指定することが条件である。松江市においても鹿島町、島根町、美保関町が含まれる。令和8年度は能登半島地震等を踏まえて「半島振興防災道路整備事業」が創設された。一般事業債90%、一般財源10%であり、元利償還金の30%を普通交付税で措置するなど、条件が改善されている。松江市においては奥の堂線(古浦工区)が該当するが、事業主体が島根県で4工区の事業を進めていると説明を受ける。

<考察>

国が計画している高規格幹線道路は14,000kmの延長計画を立てている。これは高速自動車道(11,520km)、一般国道の自動車専用道路2,480kmである。この境港出雲道路は一般国道の自動車専用道路にあたる。地域相互の交流促進等の役割を担っている。この規格道路の広域地域は人口約60万人の山陰地方の人口集積地でもあり、産業活動が盛んであり、人の行き来が活発に行われている地域である。人口の流出が懸念される中で、以前からその流出を抑えるダム効果が期待されている。石破政権以来この地域での高規格道路の建設計画が前向きに動き出した感じがする。今回も境港出雲道路整備促進松江市議会議員連盟で高規格道路建設計画の国の計画に対する研修を行うとともに、国に対する要望活動を圏域の市議会関係者や経済団体と合わせて実施したが、受け止める国側も地元の熱意と建設継続期待を感じていただけたと感じた、有意義な研修活動であった。また、併せて、境港出雲道路につながることによって、さらに半島地域の交通の便がよくあるために半島振興法や原子力発電施設等立地に関する振興に関する特別措置法による防災道路としての整備は整備財源が大きくなるので、これらの事業を抱き合わせるによって地域の希望の道路整備は着実に進められる

と確信した。

(2) 研修2「予算について」

【講師】

自治財政局交付税課 主幹…………… 西村幸泰(こうだい)

自治財政局財務調査課 理事官…………… 今道雄介(ゆうすけ)

1. 地方交付税について

●地方財政の果たす役割

- ・内政を担っているのは地方公共団体である、国民生活に密接に関連する行政は、そのほとんどが地方公共団体の手で実施されている。
- ・その結果、政府支出に占める地方財政のウエートは国と地方の歳出決算・最終支出ベースで54%となっている。

◎都道府県の税源偏在の状況

- ・地方の自主財源の基本である地方税は、経済活動の集積度の違いなどにより、法人関係税をはじめ地域間での税額の偏在が大きく、令和5年度では、人口一人当たり税額で見ると東京都の27.9万円に対し、沖縄県では12.6万円と2.2倍の格差が生じている。

◎地方財政計画の役割

- ・地方公共団体が標準的な行政水準を確保できるよう地方財源の保証
- ・国家財政・国民経済等との整合性の確保
- ・地方団体の毎年度の財政運営の指針

◎地方財政計画の策定を通じた地方財政の確保について

◎交付税特会借入金及び臨時財政対策債について

◎地方財政計画の歳出の分析

- 令和7年度地方財政計画の概要
- 令和7年度普通交付税の算定
- 松江市の基準財政需要額・基準財政収入額の状況
- ◎令和8年度の地方交付税の概算要求の概要

令和6年度松江市の基準財政需要額

	R6年度・R7年度		
	A	B	B-A C
基準財政需要額	48,169	48,405	235
基準財政収入額	27,113	28,074	961
普通交付税	20,679	20,325	-354
臨時財政対策債 発行可能額	544	-	皆減

●地方交付税(地方公共団体への交付)

19兆3,367億円 + 事項要求(令和7年度 18兆9,574億円)(対R7比 +3,792億円)

2. 過疎対策事業債について

●過疎対策債の過疎地域の要件

- ・市町村ごとに「人口減少要件」及び「財政力要件」により判定。

国土の形成に資することを目的。

過疎地域の要件

市町村毎に、「人口減少要件」及び「財政力要件」により判定

▽人口減少地域の平均人口減少率より人口が減少し

(4) 過疎地域の現況等

	(過疎市町村)	(全国)	(松江市)
関係市町村数(令和4.4.1)	885	1,718	515
人口(令和2国調:万人)	1,167	12,815	98.9
面積(令和2国調:km ²)	238,675	377,876	832

◎充当率100%、元利償還に対する交付税措置率 70% 令和7年度計画額 5,900 億円

<考察>

地方交付税は、不交付団体が令和7年度が1都84市町村であり、その他、ほとんどが、国からの交付税を受けて行政を行っているのが実態である。不交付団体は行政需要額を自前の

税金等の歳入で賄えるということです。その他に、これらの団体は自主財源が100を超えているということです。自前の歳入があるほど余裕ある財源で、市民サービスができるので、どこかの自治体も自主財源を増やそうとしています。最近では人口減少が顕著で消滅自治体といわれる厳しい運営を迫られている自治体もあります。松江市においては自主財源比率が56で20年前の合併以後一向に増減は変わらない。出雲氏は松江市比べて40台後半で10ポイントぐらい差があったものの、今では出雲市が追い付いて同じ数値になっている。出雲市は大手企業が進出し、世帯数も人口も増えている。そこが大きな要因である。松江市は県庁所在市自というポテンシャルだけでその他の自主財源を増やす効果が表れていない。インフラ整備を行うにしても、財政力がないとなかなかスピード感がある成果は見えないものである。

今後は、これらインフラ整備に合わせて、経済対策効果や人口減少対策にしっかりと成果を出していく取組みが必要である。最近、観光振興に力を入れているが、一次産業や二次産業にもしっかりと取組み、バランスの取れた経済政策を実現すべきである。

そうしないと、せつかくのインフラ整備が生きてこない。取組み視点について考えを正す必要がある。

「中海・宍道湖8の字ルート整備促進総決起大会」の参加のご案内

<p>A 前日入りの場合の行程</p>	
<p>10月21日(火) 16:30 出雲空港発 18:00 羽田空港着 ホテル:マロウドイン赤坂 代表でチェックイン 小澤</p>	<p>柳原、細木、小澤、津森、 石倉、海徳 19:10の便にて 川島、長谷川、わたなべ 20:15の便にて 三島</p>
<p>10月22日(水) 9:30 研修① <u>場所:参議院議員会館地下1階B101会議室</u> <u>高速道路・高規格道路道路局</u> 規格道路経済室室長他 4名 ・依田秀則(よだひでのり) 様 ・内田豪士(うちだっよし) 様 ・小島昌希(こじままさき) 様 ・矢部洋士(やべひろし) 様 ・前田海夏(まえだかいか) 様 11:00 昼食・休憩 移動 12:00 総決起大会 <u>場所:参議院議員会館講堂</u> 14:00 研修② <u>場所:参議院議員会館地下1階B101会議室</u> <u>自治財政局交付税課主幹</u> ・西林幸泰(ニシバヤシコウダイ) <u>自治財政局財務調査課理事</u> ・今道雄介(イマミチ ユウスケ) 15:30 終了 16:55 羽田空港発 18:20 出雲空港着 解散</p>	<p>団体割引チケット 空港にて 小澤さんからいただく</p>

(様式 1 - 1)

令和 7年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	3		
使途項目	研究研修費		
使途内容	11/14 MOA美術館視察 11/15 大仁瑞泉郷 有機農法の里 視察		
調査年月日 (購入年月日)	令和7年11月14日 (金) ~令和7年11月15日 (土)		
政務活動費 支出額及び充当額 R7/11/14~R7/11/15	【支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	・ 旅費 48,912	円	48,912 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額	48,912	円	48,912 円
備考			

議員名 【 川島光雅 】

旅費請求書

所属	松江市議会		職名	議員	氏名	川島 光雅					
用務	11/14 MOA美術館 視察 11/15 大仁瑞泉郷 有機農法の里 視察										
期間(出発～帰着)	令和7年11月14日			～	令和7年11月15日						
年月日	曜日	出発地・到着地・用務地	用務先 用務時間	交通費(鉄道・航空・船・その他)				宿泊費 包括宿泊費	宿泊手当		その他
				距離	区分	運賃等	特別料金等		定額	含む	
R7.11.14	金	松江市 熱海市 熱海市		km	航空 鉄道 鉄道	32,772 330 1,980	1,760	7,200	2,400 含む 含む 計 800		
R7.11.15	土	熱海市 熱海市 松江市			鉄道 鉄道 航空	1,980 330 往路に含む	1,760		定額 夕食 朝食 計		
									定額 夕食 朝食 計		
									定額 夕食 朝食 計		
									定額 夕食 朝食 計		
									定額 夕食 朝食 計		
小 計						37,392	3,520	7,200	800		
合 計										48,912 円	

- 注
1. 距離(km)は、市外自家用車利用の場合のみ記入
(自家用車はgoogle地図上で計測した移動距離)
 2. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金
 3. 路程の補足・金額根拠は、Yahoo!路程検索等の写添付(該当箇所マーカー)
 4. 変更を朱書した場合は、理由を備考に記入
 5. 使途に従い不用の文字は抹消して使用すること。

備考

出雲空港までは自家用車を使用。

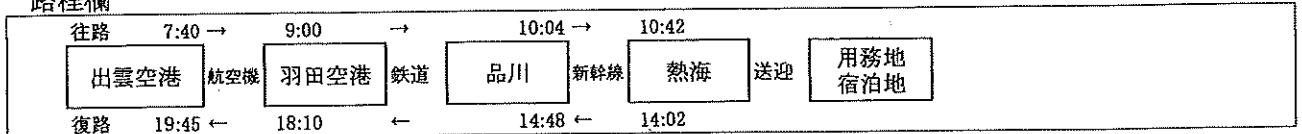
該当項目に☑

バック旅行 往復割引

その他割引チケット
()

繁忙期 閑散期

路程欄



出雲空港→羽田空港(東京) 2025年11月14日(金)平均

2時間1分 (乗車1時間20分)



乗換: 0回

801km

Ⓢ 現金優先: 45,000円

● 出雲空港		
80分	← 空路(東京-出雲)	45,000円
● 羽田空港(東京)		

羽田空港(東京)→静岡県伊豆の国市浮橋1601-1 2025年11月14日(金)09:00出発

09:17発→12:44着 3時間27分(乗車1時間24分) 乗換:2回 126.2km

現金優先:4,640円(乗車券2,880円 特別料金1,760円)

定期券通勤:1か月117,120円/3か月333,760円/6か月-

09:17	発	羽田空港(東京)		
		徒歩		
09:22着 09:24発		羽田空港第1・第2ターミナル(京急)	乗車位置:[6両]中後[8両]中後	
10駅		京急空港線急行(当駅始発) 印旛日本医大行 [発]1番線 → [着]2番線		330円
09:48着 10:04発		品川		
3駅		JR新幹線こだま715号 新大阪行 [発]24番線 → [着]6番線	自由席:1,760円	1,980円
10:42着 10:44発		熱海		
		徒歩		
10:50着 11:00発		熱海駅/東海バス		
21駅		東海バス・熱海駅循環(咲見町経由) 熱海駅行		570円
11:22着 11:24発		下多賀/東海バス		
		徒歩80分 出口:徒歩		
12:44	着	静岡県伊豆の国市浮橋1601-1		

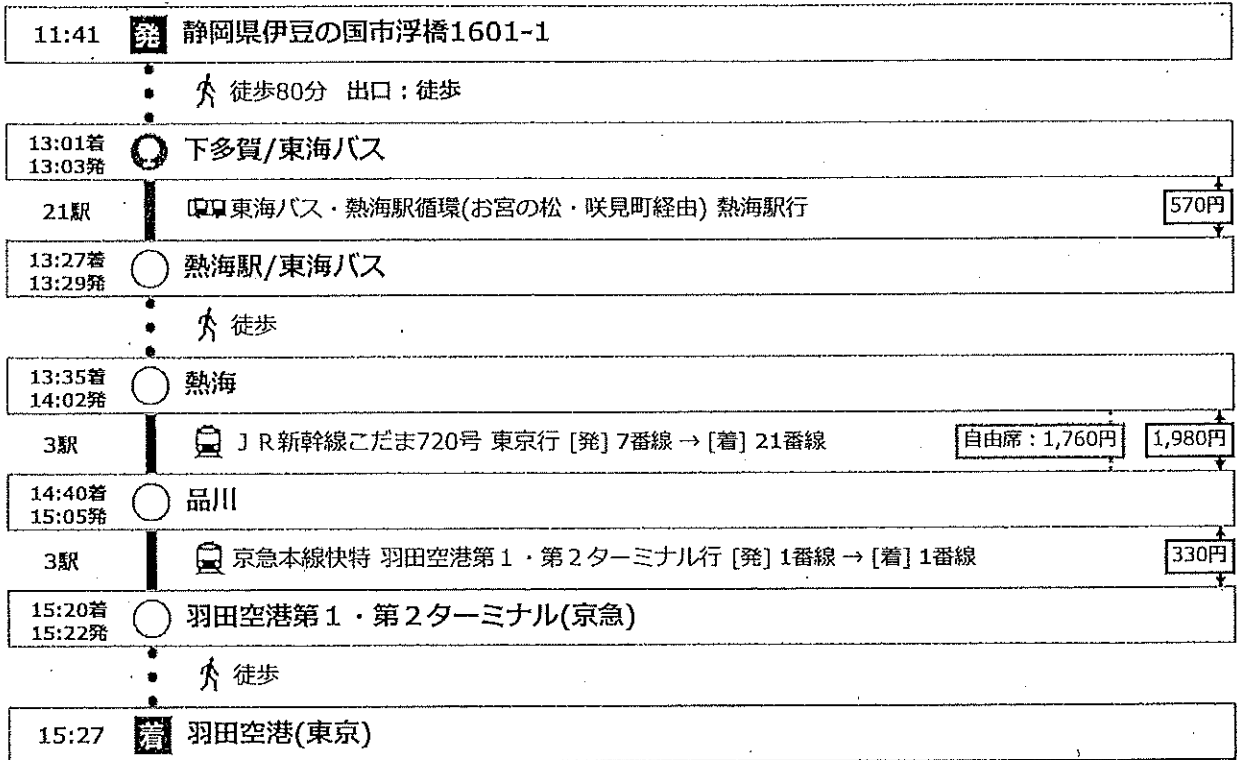
送迎

静岡県伊豆の国市浮橋1601-1→羽田空港(東京) 2025年11月15日(土)16:00到着

11:41発→15:27着 3時間46分(乗車1時間17分) 乗換: 2回 126.3km

現金優先: 4,640円 (乗車券2,880円 特別料金1,760円)

円) 定期券 通勤: 1か月 117,120円 / 3か月 333,760円 / 6か月 - 円



送印

羽田空港(東京)→出雲空港 2025年11月15日(土)平均

2時間1分 (乗車1時間20分)



乗換: 0回

801km

現金優先: 45,000円

発 羽田空港(東京)	
80分	← 空路(東京-出雲) 45,000円
着 出雲空港	



Web ba6df86822facb796223e226348630df
2025年10月10日 12:40発行

領収書

下記の金額正に領収いたしました。

川島光雅 様

金額 32,772円 (税込み)

但し	運賃・料金として
航空券/料金券番号	1312237383899
航空券/料金券発行日	2025年10月10日
発行所	日本航空
備考	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税率：10%

この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社

登録番号 T7010701007666

ご利用旅程・運賃・料金明細

カワシマ ミツマサ 様

2025年11月14日 (金)

07:40 出雲

09:00 東京 (羽田)

運賃：往復セイバー

クラス：普通席
便名：JAL 276

2025年11月15日 (土)

18:10 東京 (羽田)

19:40 出雲

運賃：往復セイバー

クラス：クラスJ
便名：JAL 287

32,772円

合計金額 32,772円

領収書貼付用紙

No. 3

使 途 11/14~11/15 MOA 美術館、木仁 瑞泉郷 有隣 若水の里

【貼付欄】

領 収 書 川島 光雅 様
Receipt
領収年月日 2025.11.14 登録番号: T9011001029597
金額 ¥7,480 税10%

(クレジット扱い)
購入商品 JR乗車券類
(60258 4枚)
東日本旅客鉄道株式会社
品川駅VF6発行 00259-01

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

お客様控 クレジットカードご利用票/CREDIT CARD SALES SLIP R001
有XX-XX
会社名・会員番号 DC-XXXXXXXXXXXX4091 (JR東日本)
取引内容:お買上 支払区分: - 括 IC ¥7,480
承認番号:002252ATC007D E00
商品名: 自由席券 4枚(冊)
11月14日 東京・品川→熱海 乗車券込み 他
乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。
払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。
VISA CREDIT A0000000031010 この控は大切に保存してください。
2025.11.14 60258-01 品川駅VF6発行

領 収 証

No. 000679

川島 光雅 様

金額: ¥7,200*

但し、宿泊代として (1泊2食付)

令和 7年 11月 14日 上記の金額正に領収致しました

内 訳	金 額
税 抜 き(10%)	¥6,546-
税 抜 き(8%)	
消 費 税(10%)	¥654-
消 費 税(8%)	

〒410-2311
静岡県伊豆の国市浮橋1601-1
東方之光 大仁研修センター
登録番号 T4080105003944
TEL(0558)79-0021 FAX(0558)79-0025

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
 - 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。
- 議員名 【
】

(様式 3)

(研究・研修 、調査) 報告書

(何れかに○印をつける)

議員名 川島光雅 (志翔の会)

1. 期 間 令和 7年 11月 14日 (金) ~11月 15日 (土)
2. 場 所 等 伊豆の国市 大仁瑞泉郷
3. 主 催 島根県各級議員の大仁瑞泉郷視察研修
島根県文化交流の会 (会長: 島根県知事丸山達也) 主催

<11月14日 12:10~14:30>

(1) 研修1 MOA 美術館 尾形光琳美術作品視察

【講師】 内田篤典美術館長

熱海美術館・尾形光琳作の屏風や掛軸、硯箱、印籠、茶道具

光琳屋敷の見学『和食 花の茶屋そば料理』、秀吉の黄金の茶室の再現。

<11月14日(金)15:00~15日(土)>

(2) 大仁瑞泉郷フェス視察見学(有機農法)

説明指導者・・・一般社団法人 MOA 自然農法文化事業団 専務理事 阿部 卓

”

普及部広報課長 橋本正剛

- 大仁農場は、伊豆の国市が進める農薬や化学肥料に依存しない、有機農業や有機食材の利用拡大を進め、安心して安全な食を提供するオーガニックビレッジ宣言の中心的な役割を担っている。

伊豆の国市の農業

イチゴとミニトマト等の施設園芸が盛んで観光農園やミニトマトを使ったクラフトビールの商品化の道の駅、直売所等、農的慣行人口の拡大・深化に活かすことができるコンテンツを栽培している。

・農業産出額 約46.6億円、耕地面積 980ha、農業経営体数 611 経営体

・平野部を中心にいちご(57ha)、ミニトマト(12ha)、水稻の生産が多い

環境負荷の軽減、地産地消の観点から有機農法に取り組む。

・オーガニックビレッジ宣言(令和6年9月30日)、伊豆の国市有機農業推進協議会の設立。市商工会、市教育委員会、田方(たがた)農業高等学校、自然農法大学校、市農林課などが連携する。

・オーガニック給食の実施

<有機農業の現状と5年後に目指す目標>

- ① 有機農業の面積拡大 R6:38.47ha → R10: 45.47ha
- ② 有機農業者の増加 R6 → R10 15人
- ③ 現地研修会
- ④ 学校給食
- ⑤ スマート農業機械の導入・デモンストレーション

●今後の取り組み

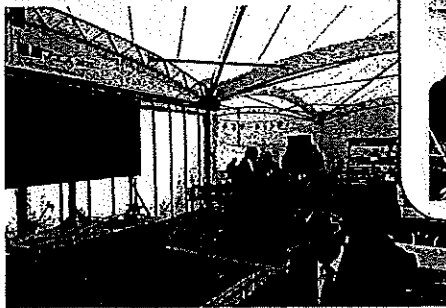
- ・有機農業の地域計画への位置づけ
- ・有機圃場への転換や団地化の支援
- ・有機農業野菜の地域ブランドの確立
- ・有機農産物の域内消費の検討



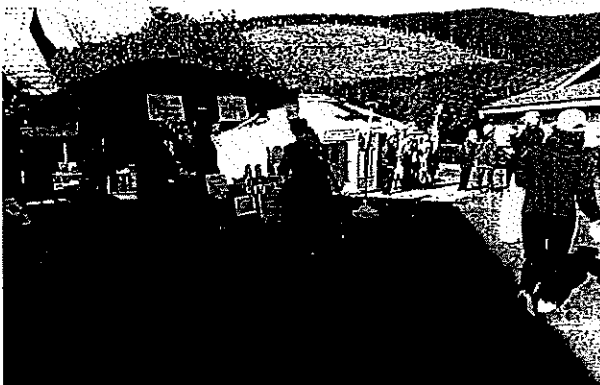
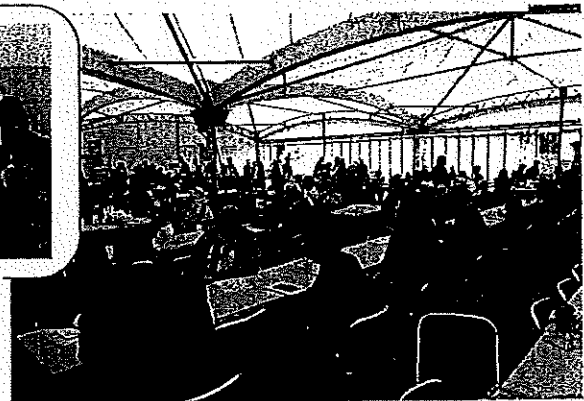
<11月15日(土)>

(3) 午前中から大仁農場の「食・農・健康フェス2025」が開催された

「フェス」の共催である伊豆の国市の山下正市長は、有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取組みを進めると、改めて説明挨拶を行いました。



山下市長



<考察>

●MOA 美術館は熱海温泉街の山の上に位置し、非常に太平洋側の景色が素晴らしいところである。美術館には尾形光琳の国宝である紅梅白梅図屏風があり、最近では若者などにも人気の美術館である。紅梅白梅図だけでなく、光琳派の作品の中には掛軸、硯箱、印籠、小袖、扇、団扇、茶碗、懐石道具など幅広い美術工芸品が展示されており、興味は尽きない。また、ここでは年一回、全国子供絵画展を行い、優秀作品を美術館に展示していて、その家族なども来館する美術館である。光琳屋敷の周りが竹林散策公園になっていたが、竹の伐採ばかり考えるのではなく、竹を生かした日本庭園も、逆手に取った良い発想であると思った。

●大仁農場であるが、以前から食の安全と、住民の健康保護が関連付けられて、オーガニックビレッジ宣言をする市町村があることは知っている。伊豆の国市のように、しっかりとした事業拡大計画を地域事業者や住民と一緒に実施していることに、改めてまちづくりはインフラ整備だけでなく、産業の付加価値の見直しや新規の起業によってもできるのであると感じた。浸透率を図るために、山下市長の思いとまちづくりを市民が受け入れたということで、市長の構想と行動力に感心した。

松江市においても地産地消で、地元で採れた農産物を、学校給食に利用する事業を展開しているが、どうしても、人手や労力を考えるとオーガニックまでは私たちは求めていなかった。地域の人たちの健康保護と、子供たちの成長のために心を込めた食材の提供はや拡大は、まちづくりの大きな基本にも繋がりを学ぶこと学んだ。

令和7年10月吉日

「MOA美術館・大仁瑞泉郷視察研修」日程（案）

明るい社会をつくる会 支部長
文化交流の会 代表世話人

1. 日程について

令和7年11月14日（金）

12:00～熱海駅改札口集合

（レンタカーで永谷がMOA美術館と大仁瑞泉郷へ送迎）

12:10～MOA美術館着

美術品・光琳屋敷観覧

12:30～（昼食）MOA美術館（花の茶屋）

14:30～大仁瑞泉郷へ出発

15:20～大仁瑞泉郷着

奥熱海療院視察

16:00～自然農法圃場の視察

17:30～研修施設宿泊手続き

18:00～夕食

19:00～懇談会

20:00～フリータイム・入浴

就寝

令和7年11月15日（土）

08:00～朝食

10:00～大仁瑞泉郷フェス見学・農学博士、伊豆の国市行政職員との懇談
食事

12:30～大仁瑞泉郷出発

13:30～熱海駅到着・解散（各自帰路）

以上

令和7年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	4		
使途項目	資料購入費		
使途内容	資料購入 山陰中央新報 産経新聞 しんぶん赤旗 日本経済新聞 シジミ漁業の現状と課題		
調査年月日 (購入年月日)	令和7年5月1日 ~ 令和8年3月31日		
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出	(うち政務活動費充当額)
R7/5/1~R8/3/31	・ 山陰中央新報	42,900 円	0 円
R7/5/1~R8/3/31	・ 産経新聞	42,900 円	42,900 円
R7/5/1~R8/3/31	・ しんぶん赤旗	10,890 円	10,890 円
R7/5/1~R8/3/31	・ 日本経済新聞	52,800 円	52,800 円
R8/1/9~R8/1/9	・ シジミ漁業の現状と課題	円	6,800 円
	・ //	6,800 円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額		156,290 円	113,390 円
備考			

議員名 【 川島光雅 】

領収書貼付用紙

使 途	新聞・資料購読費
-----	----------

【貼付欄】

川島 光雅 様

しんぶん 赤旗
領収書

2025年5月-2026年3月

10,890円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
しんぶん赤旗日曜版	8%	11	10,890

(取扱先)
日本共産党東部地区委員会
松江市袖師町3-6
TEL 0852-24-2456
FAX 0852-24-2430

8%対象	0円(税込)	消費税	0円
10%対象	0円(税込)	消費税	0円

領収年月日

2026

3/20



日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

しんぶん赤旗

No.

領 収 証

川島 光雅 様

10,890円

但 税 4,270円 消費税 5,800円

平成 30 年 3 月 20 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額(%)

島根県松江市宍道町宍道1434

(有)宍道新聞販売所

代表取締役 山本 栄亮

TEL/FAX (0852) 66-0300



1. コマンド 07-174

- 1.
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

川島 光雅

領収書貼付用紙

使 途	新聞・資料購読費
【貼付欄】	<div style="text-align: center;"> <p>領 収 証</p> <p>No. _____</p> <p>川島光雅様 2026年3月31日</p> <p>★ 42,900</p> <p>2025年5月～2026年3月新聞代</p> <p>上記正に領収いたしました 登録番号:T9810087951980</p> <p>内 訳</p> <p>税抜金額 39,722</p> <p>消費税額等(8%) 3,178</p> <p>読売センター央道</p> <p>〒639-0406 島根県松江市央道町佐々布724-5</p> <p>☎ (0852)66-3024</p> <p>FAX(0852)66-3227</p> </div>

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 川島光雅 】

領収書貼付用紙

使 途	シジノ漁業の現状と課題 中村 幹雄 編著
【貼付欄】	別紙

(注意)



1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【

】

領収書貼付用紙

使 途	資料購入費
<p>【貼付欄】</p> <p>日本シジミ研究所 〒6990204 松江市玉湯町林1280-1 TEL:0852-62-8956 FAX:0852-62-8957 https://sijimi-lab.jp/ 登録番号:T2280002003558 端末番号:9032</p> <p>2026-01-09 16:48:03 端末取引ID:3511-0</p> <p style="text-align: center;">領収証</p> <hr/> <p style="text-align: center;">川島光雅 様</p> <hr/> <p>領収金額 ¥6,800- (税 ¥618-) (10%対象 ¥6,800- 内消費税 ¥618-)</p> <p>但し) お品代として(書籍代として)</p> <hr/> <p style="text-align: center;">上記正に領収いたしました。</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; width: 60px; margin: 0 auto;"><p>担当者印</p></div> <p style="text-align: center;">No.7679448830001</p>	
<p>日本シジミ研究所 〒6990204 松江市玉湯町林1280-1 TEL:0852-62-8956 FAX:0852-62-8957 https://sijimi-lab.jp/ 登録番号:T2280002003558 端末番号:9032</p> <p>2026-01-09 16:48:03 端末取引ID:3511-0</p> <p style="text-align: center;">領収証</p> <hr/> <p style="text-align: center;">川島光雅 様</p> <hr/> <p>領収金額 ¥6,800- (税 ¥618-) (10%対象 ¥6,800- 内消費税 ¥618-)</p> <p>但し) お品代として(書籍代として)</p> <hr/> <p style="text-align: center;">上記正に領収いたしました。</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; width: 60px; margin: 0 auto;"><p>担当者印</p></div> <p style="text-align: center;">No.7679448830001</p>	

(注意)

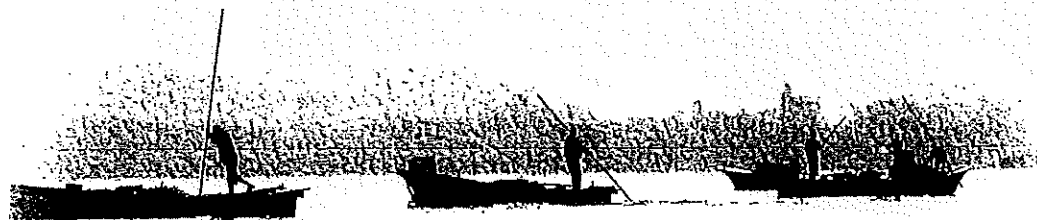
- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 川島光雅 】

シジミ漁業の現状と課題

— 漁場からの報告 —

中村 幹雄 編著



日本シジミ研究所

シジミ漁業の現状と課題

— 漁場からの報告 —

中村 幹雄 編著

日本シジミ研究所